

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、前払金、未収入金、立替金、前払費用、仮払金、貸倒引当金、未払金、未払費用、預り金、仮受金及び短期借入金を含めている。

尚、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

#### 資金管理料金特別会計

(単位:円)

科 目	前期末(H18年3月末)残高	当期末(H18年9月末)残高
現金預金	3,142,134,797	4,762,670,533
未収入金	2,877,933,464	2,203,675,022
立替金	16,914	90,408,464
前払費用	35,516,619	134,078,371
仮払金	7,800	2,995,666
貸倒引当金	△ 22,497,845	△ 21,411,202
合 計	6,033,111,749	7,172,416,854
未払金	2,029,908,786	1,583,609,384
預り金	402,774,789	86,664,704
仮受金	0	187,741
合 計	2,432,683,575	1,670,461,829
次期繰越収支差額	3,600,428,174	5,501,955,025

#### 再資源化預託金等特別会計

(単位:円)

科 目	前期末(H18年3月末)残高	当期末(H18年9月末)残高
未収入金	56,580,979,394	40,257,956,082
仮払金	1,040	0
合 計	56,580,980,434	40,257,956,082
未払金	60,998,886	250,499,558
合 計	60,998,886	250,499,558
次期繰越収支差額	56,519,981,548	40,007,456,524

#### 承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計

(単位:円)

科 目	前期末(H18年3月末)残高	当期末(H18年9月末)残高
現金預金	0	62
合 計	0	62
預り金	0	62
合 計	0	62
次期繰越収支差額	0	0

3. 科目間の流用及び予備費の使用について

(1) 科目間の流用（注）

再資源化預託金等特別会計の予算科目のうち 他会計への繰入金支出－未払再資源化預託金等利息支払支出より 224,030 円を 他会計への繰入金支出－承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出 に流用した。

（単位：円）

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
他会計への繰入金支出 －承認・認可済特定再資源化預託 金等特別会計への繰入金支出	761,332,000	224,030	761,556,030
他会計への繰入金支出 －未払再資源化預託金等利息支 払支出	3,045,000	△ 224,030	2,820,970

(2) 予備費の使用（注）

資金管理料金特別会計の予備費 △41,300,000 円 は次のとおり充当使用し、当該科目の予備費に含めて表示している。

（単位：円）

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用后予算額
その他の事業支出	486,458,000	6,500,000	492,958,000
賃借料支出	19,274,000	3,500,000	22,774,000
事務所清掃料支出	645,000	100,000	745,000
租税公課支出	53,814,000	31,000,000	84,814,000
退職給付引当資産取得支出	2,271,000	200,000	2,471,000